

福王寺だより

今年も全国的に寒気がはやり厳しい冬となりました。オホーツク地方は、厳しい寒さではありませんが、雪が少なく、穏やかな天気となりました。それでも後一月、もうすぐ春を迎えます。季節の変わり目のお彼岸に、手を合わせ感謝の心を育み、春を迎えて明るく生きていきたいと思います。

大切なもの

先日 GAFA という本を読みました。グーグル、アマゾン、フェイスブック、アップルについて書かれた本です。その中で、アマゾンについて書かれた文章の中に、長い間人々は狩猟と採集で暮らしてきた。



男性は狩猟でスピードと力を要して狩りをしました。女性は果実が熟れている等観察力を養い、採集をされた。それは現在でも買い物に現れ、男性は目的の物を仕入れるとすぐに帰る、女性は色々形たくさん品定めをして購入する。そして人類は集めたものを保管して蓄える、物を集めると

いう事は生存であり、子孫を残すためであり、物を買う、つまり集める消費することは私達の本能であるとしています。そこをクリック一つで欲しいものを与えてくれるアマゾンとは、とても大きな会社となりました。わたしたちは消費するために、一生懸命働きます。

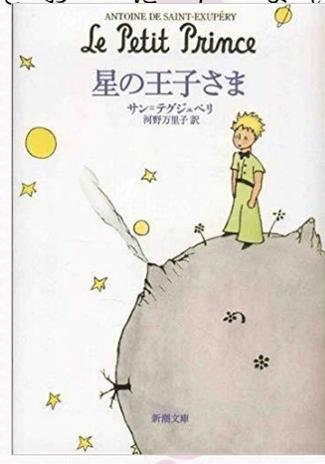
そうした物質的な本能は生きていくために必要でしょう。しかし、物が多いから幸せを感じるかは、また別の話です。

星の王子様に書かれているように **「本当に大切なものは目には見えないんだよ」**。

「愛情」、「思いやり」、「感謝」、人と人との繋がりの中にこそ、幸せは見えてくるのだと思います。仏壇に手を合わせ、「ありがとう」と毎日言う習慣をする、そうすると何もしない人より、感謝の心が育まれると思いませんか？

感謝の心が育まれると、思いやりや、貢献する行動が生まれてくる。仏様や亡き人を思うことは、私達自身が幸せに向かうための道になると思います。

今月は維持費のお願いをしております。お寺を守っていくために皆様にご協力して頂いておりますが、ど



うしてあまり行かないお寺にそんな会費を払わなければならぬのかと感じている方もおられるかもしれません。どうか仏様やご先祖様のために、感謝をこめて一日百円でも、目に見えないものにご供養していると思つて頂ければ有り難く思います。

北海道八十八箇所巡礼

合掌
来年六月二十七日から三十日まで、三泊四日で、北海道の八十八ヶ所霊場を四分の一カ寺お参りしようと思います。

また北海道で「結縁灌頂」という密教のあり難い儀式が砂川のお寺にて開催しますので、そちらも合わせて参加したいと思えます。

ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。



行事のご案内

春彼岸会 正御影供

三月二十一日 午前十時

於 津別町福王寺

三月十八日

午後一時三十分

於 北見別院

春のお彼岸、弘法大師正御影供のお参りです。

お大師様、ご先祖様への感謝を込め、皆様の幸せを祈りましょう。

北見別院では、右記の日程、「彼岸入り」にお参り致します。ご都合で津別のお寺に来られない方は、北見別院にてお参りください。

下写真 津別力作お弁当 いつも感謝です



維持費納入のお願い

毎年三月のお彼岸の案内と一緒に、お寺の維持費のお願いをしております。

お寺の運営は、皆様の維持費、また会場の使用料によるものであります。

別紙の会計書の通り、皆様の維持費はお寺の運営の為に使用させていただきます。納骨の管理費も含まれておりますので、ご理解を頂き、一万五千円以上、お納めいただきますようお願い申し上げます。

地方の方には振り込み用紙を同封させて頂いておりますので、協力頂けたら幸いです。

世話人さんがおりますところは、帳簿に会計書がついておりますので、ご確認ください。

寺院 活動報告

初大師 新年会 総代会

一月二十一日、お大師様の初めての「縁日 初大師」のお参り、並びに檀信徒新年会を執行しました。

皆様で手を合わせ、お大師様の「縁」を深めて頂き、檀信徒の「多幸」を願いました。

今年は豪華なお弁当でした、いつも美味しくありがとございます！



賑やかな時間を過ごさせて頂きました。また総代会を執行し、一年のお寺の行事や予算について協議致しました。

節分 星まつり ご祈祷

「お寺でも厄払いするんですか？」よく聞かれますが、します！

真言宗では家を建てるときの地鎮祭もしますし、様々なお祓いもしますし、新車のお祓いもします。節分は、星まつりと呼ばれ、ご縁の星に供養して願いを込めます。また不動明王様のお力で息災を願います。

檀信徒以外の方でもお気軽にお参りください！



開運 豆まき